

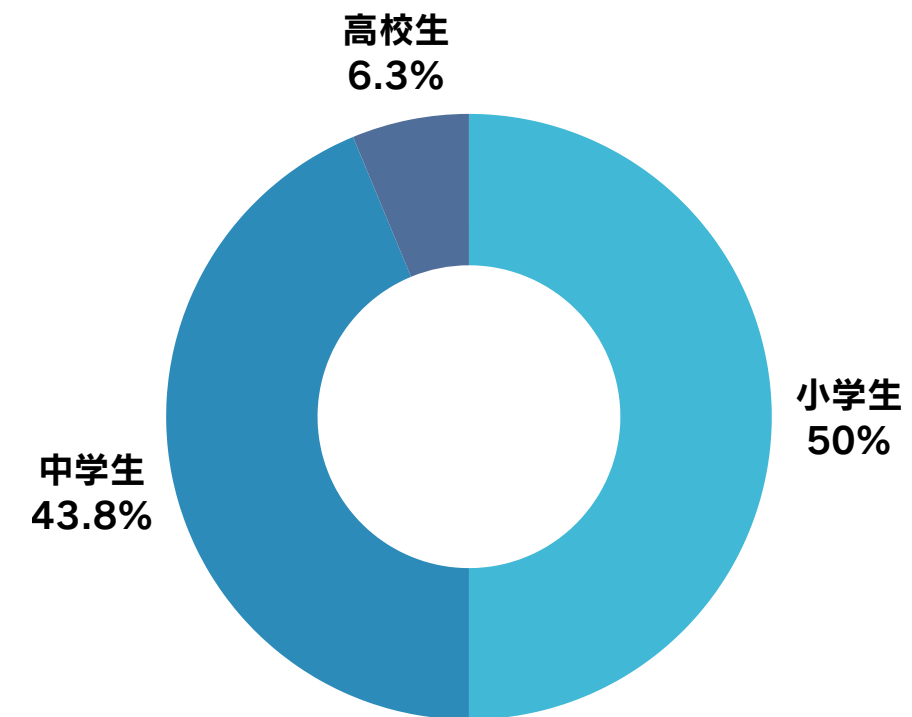
わっか 月次報告書 2026年2月

77号

古民家でこどもたちと何でもない日々を重ねたい

2026年2月の開放日数 **8日**

一緒に時間をすごした人数 **32人**



2月の後半は、古民家の都合で開けられない期間があり、開けている日が少なくなりました。そんなときでも、街なかでこどもたちに出会うことがあります。あるときは、駅前にいると中学生が自転車で通りかかります。先に気づいて見ていると、彼らも気づいてくれて、手をふってくれます。またあるときは、スーパーで買い物をしていると「よ！」と声をかけてくれます。また別の日は、部活帰りに出会い、自転車を少しだけ止めてくれて、おしゃべりをします。

開けていても、最近はなかなか寄ってくれることも減っているのですが、ふと出会ったときにこうやっておしゃべりできたり、「よ！」と挨拶だけでもできるのは、うれしいです。





よかったら遊びに
来てね

夜会

★2月の星空で遊んだ人数

こども 62人

おとな 10人

(いずれものべ人数)



インスタやってます。活動の様子をのぞいてみてね

https://www.instagram.com/npo_wacca/

2月の夜会は、14日もありました。そう、バレンタインデーでした。

この日ばかりは、いつもより少し心が弾んでいるような子どもたち。手には、大切そうに抱えたチョコレート
の袋。友チョコを交換し合う姿があちらこちらで見られました。

「これ、あげる!」「ありがとう!」そんな言葉が飛び交う中、少しだけ照れくさそうに渡す姿も。友チョコの中
に、もしかしたら本命も混ざっていたのかもしれない。誰に何をあげたのか、誰から何をもらったのか。そ
んな話題で、夜はいつも以上に賑やかでした。

チョコレートを交換する手と手。そこには、友情も、ちょっとしたドキドキも、全部詰まっているよう。
甘いチョコレートと、甘酸っぱい空気が漂う、特別な夜会となりました。